

(2) 木戸川漁業協同組合

① 所在地 檜葉町前原字中原川 68-1 TEL3414

② 年度別稚鮭放流数と親鮭採捕数

年 度	ふ化放流数	採 捕 数			備 考
		め す	お す	計	
昭 45	472,000	358	595	953	
46	480,000	296	704	1,000	
47	524,400	228	542	770	
48	768,550	484	618	1,102	
49	1,200,000	736	1,435	2,171	
50	1,000,000	1,783	2,245	4,028	
51	2,550,000	400	1,244	1,644	
52	2,300,000	1,781	1,798	3,579	
53	2,400,000	935	1,827	2,762	
54	2,400,000	1,195	3,019	4,214	
55	3,500,000	3,523	4,060	7,583	

③ 鮭になるまで

1. 秋(9月～1月下旬)川に溯上する親鮭を採捕して採卵し受精が終わると、ふ化場に収容して管理する。
2. 1か月で目がつき、更に1か月でふ化し稚魚になる。餌を与えて翌年3月末～4月下旬まで養魚する。およそ体長3～4cm、体重0.6gになる。
3. この頃川の水温13℃位の温かい日に木戸川に放流する。
4. 稚魚はおよそ1か月川に住み、木戸川の臭いを十分に嗅ぎ、5月中旬海水温度13℃～15℃になると海に出て、北洋5万km、3～5年の長い旅に出る。
5. 3～5年目(4年魚が多い)で、母なる川である木戸川に還ってくる。

④ 鮎になるまで

鮎は年魚又は香魚といわれ、香り高く姿もよく独特の風味があるので貴ばれる。